

医療教育におけるeラーニング (単位数： 2)

担当教員：		都竹 茂樹／森田 晃子/池上敬一
必修/選択	選択	医療人教育にシステム的アプローチを取り入れ、教育企画ができるようになることを目指す。医師・医学生、看護師などの医療従事者、製薬企業など医療を取り巻く企業におけるeラーニングを活用した教育実践事例を取り上げる。インストラクショナル・デザイン、パフォーマンス・マネジメント、教育・学習に関する理論など指定された視点でそれらのケースを分析し(ケーススタディ)、より効果的・効率的に自組織の教育計画立案を行うための手法を学ぶ。
開講年次	1前 1後 2前 2後	○
前提科目	eラーニング概論	
評価の方法		[課題1]事例分析レポート(1)(30点) 第2回～第5回で紹介された事例のうち1つを取り上げ、指定された分析の視点に基づき報告する。 [課題2]事例分析レポート(2) (30点) 第6回～第10回で紹介された事例のうち1つを取り上げ、指定された分析の視点に基づき報告する。 [課題3]教育企画書 (40点) 自組織で取り組む研修事例を1つ取り上げ、指定されたフォーマットに沿って教育企画書を作成する。
内容		第1回 オリエンテーション【受講動機、解決したい現場での課題および解決案】 第2回 医師・医学生の教育事例【TBLの利点と課題】 第3回 医療現場での教育事例(1)「日本医療教授システム学会が目指すこと」 第4回 医療現場での教育事例(2) 「患者安全を担保できる医療者養成」 第5回 患者の教育事例 第6回 製薬業界の教育事例(1)【医薬情報担当者(MR)の教育】 第7回 製薬業界の教育事例(2) 【IDを学ぶトレーナーズ・トレーニング】 第8回 最新のeラーニング実践事例【eラーニングアワード】 第9回 病院組織の教育事例(1) 【ITを活用したプロジェクト活動】 第10回 病院組織の教育事例(2) 【経営視点とHPI】 第11回 教育計画立案に必要なインストラクショナル・デザインの視点【企画書フォーマットの提示】 第12回 教育企画書作成 第13回 教育企画書の形成的評価 第14回 全体討議 第15回 教育者に必要な資質(効果的・効率的・魅力的な医療人教育を実践していくために)